



たのしむ  
**愉**

**富岡 勝則**

皆さんこんにちは。

梅雨に入り、雨や曇りの日が多いこの季節は、じめじめとしていて苦手なのですが、この時期に黒目川沿いをウォーキングしていると、三中脇に青や紫に色づいたあじさいがとてもきれいに咲いています。このあじさいを見ていると梅雨の季節も良いものだなあと感じます。

さて、梅雨が明けるといよいよ彩夏祭です。今年は、8月5日(金)から7日(日)までの3日間、全国から過去最高の96の鳴子チームが参加する予定で、その演舞を今からとても楽しみにしています。また、6日(土)には、今年も約9,000発の花火を打ち上げます。間近で見る花火は迫力満点ですので、是非ご覧いただきたいと思っております。それから、花火関連でひとつお知らせがあります。市民まつり実行委員会では、花火の観覧場所として無料開放してきた中央公

園陸上競技場を今年から有料化することにしました。これは、タバコの火で人工芝が焼かれたり、ごみが散乱したりするなど、張り替えたばかりの人工芝を元に戻すのにとても多くの費用がかかってしまうため、市も大変困っていました。実行委員会で色々と検討をしていただきましたが、やむをえず、清掃協力費として大人500円、小中学生200円をご負担いただくことになりました。陸上競技場に入るには、今年から入場券代わりに「花火缶バッジ」が必要になります。当日も販売しますが、事前に販売しますので、詳しくは事務局のある地域づくり支援課までお問い合わせください。

ところで、平成24年度から埼玉県や市民の皆さんと一緒に取り組んできました「黒目川まるごと再生プロジェクト」が完了し、6月に現場披露イベントが開催されました。新座市境から新河岸川との合流地点まで、遊歩道やアンダーパスが整備され、車を気にせず散歩やジョギングを楽しむことができるようになりました。これに合わせて、市では、新高橋ふれあい広場などのポケットパーク5か所に、ストレッチなどが出来る健康遊具を設置していきますので、是非利用していただきたいと思っております。これからは黒目川が市民の皆さんに愛される場所となるよう、その魅力向上に取り組んでいきたいと思っています。

では、また。

## 市制施行50周年および東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を盛り上げるためのアイデアを募集します

朝霞市は平成29年3月15日に市制施行50周年を迎えます。また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会では、陸上自衛隊朝霞訓練場で射撃競技が行われます。そこで、それぞれのイベントを盛り上げるためのアイデアを募集します。

**募集期間**／7月1日(金)～31日(日)

**応募資格**／市内在住・在勤・在学の方、市内に事務所・事業所を有する方

**応募方法**／住所、氏名（法人の場合は所在地、名称および代表者名）、電話番号、アイデアの内容（「市制施行50周年記念事業」または「オリンピック・パラリンピック関連事業」のどちらかを明記）を記入のうえ、郵送、FAX、メールまたは直接提出

※様式自由

※メールの場合、件名を「市制施行50周年記念事業」または「オリンピック・パラリンピック関連事業」とし、添付ファイルは使わずメール本文に記載してください。

**意見の公表**／応募されたアイデアは、朝霞市シティ・プロモーション庁内推進会議等で選考します。また、個人情報を除き市ホームページ等で公表することがあります。

**その他**／詳細については、募集要領をご覧ください。

**応募・問い合わせ**／オリンピック・パラリンピック準備室 ☎462-0801 FAX467-0770

✉olympic\_paralympic@city.asaka.saitama.jp

### ひとの推移

人 □ 13万6,847人 (+160人)  
世帯数 6万2,801世帯 (+132世帯)

男 6万9,168人 (+89人)

女 6万7,679人 (+71人)

平成28年6月1日現在 ( ) 内は前月比